

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

採用市場のインフラになる

労働需給ギャップ
50億時間

2 中長期の経営戦略

1. RPO事業の領域拡大

採用代行に加え採用コンサルティングに注力。労働需給ギャップが大きいサービス業・医療介護業界に対し外国人材支援やアルムナイ支援を推進し、循環型採用モデル構築を目指す

2. DXリクルーティング展開

Web広告・SNS・検索エンジン等を活用した「Findin」で自社採用ページへの集客型サービスを提供。新たな集客サービスやツール導入で採用成果最大化を支援

3. スタッフィング事業拡大

2024年7月にグループイン企業から医療機関向け派遣事業を追加。倉庫・物流・製造に加え医療・介護など社会的ニーズ高い分野で安定の人材供給を推進

3 対処すべき課題

① 慢性的人手不足への対応

- ・ 2030年に年間約50億時間の労働需給ギャップが生じると予測
- ・ 採用環境の複雑化に対応スピード・業務範囲拡充・専門性強化が必要

② 採用活動の高度化・複雑化

- ・ 大企業・中小企業ともに賃上げ動きが広がり採用活動が高度化
- ・ 採用領域におけるコンサルティングやソリューション提供のニーズ増加

③ 特定業界の即戦力確保

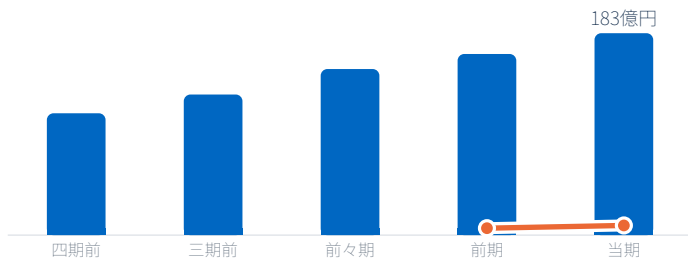
- ・ 物流・製造・医療・介護などの現場で即戦力人材の安定確保が喫緊課題

面接で使えるポイント

- ・ 2030年に年間約50億時間の労働需給ギャップという社会課題に対し、採用市場のインフラとなって解決したい志向
- ・ RPO・DXリクルーティング・スタッフィング3事業で複合的な採用支援を展開し、企業の採用力強化を支援する事業構造
- ・ 2024年7月のグループイン企業により医療・介護領域に拡大し、労働需給ギャップが大きい業界での循環型採用モデル構築を推進

証券コード 6551

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
連結売上183億円の人材関連企業

主力事業・セグメント

- ・ Humanキャピタル 76.0%
- ・ Stuffing 24.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
183億円

営業利益率
4.8%

財務健康度
54点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 38.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
422万円

サービス業内 485位/524社

平均年齢
37.2歳

サービス業内 309位/527社

平均勤続
8.9年

サービス業内 176位/527社

女性管理職
28.4%

サービス業内 102位/371社

男性育休
36.0%

サービス業内 269位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 独自のビジネスモデルと変化に対応できる環境構築で成長。ツナグ

